

一般用漢方製剤「防風通聖散」を肥満症に使用するときの留意点

肥満症について 「肥満症の診断基準を満たしたお客様にお勧め下さい。」

1. 肥満症とは

肥満症とは肥満に起因ないし関連する健康障害を合併するか、その合併が予測される場合で、医学的に減量を必要とする病態をいい、疾患単位として取り扱う。

2. 肥満症の診断基準

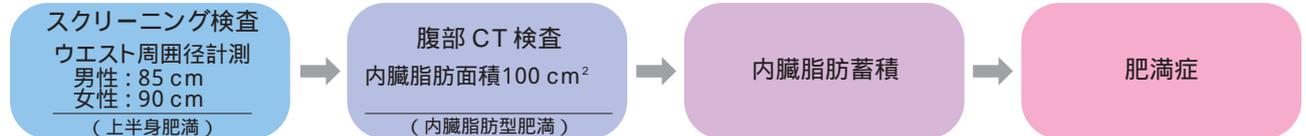
BMI(Body Mass Index)を指標に判定する。BMI 25のとき「肥満」である。

BMIが25以上で、次のAまたはBのような状態であれば「肥満症」と診断される。

(A) 肥満による健康障害

2型糖尿病・耐糖能障害、脂質代謝異常、高血圧、高尿酸血症・痛風、冠動脈疾患：心筋梗塞・狭心症、脳梗塞：脳血栓症・一過性脳虚血発作、睡眠時無呼吸症候群・Pickwick症候群、脂肪肝、整形外科的疾患：変形性関節症・腰椎症、月経異常

(B) 内臓脂肪蓄積の判定基準



BMI = 体重kg ÷ 身長m ÷ 身長m
この指数22をもって標準体重の算出法とすることが日本肥満学会により提言されている。
標準体重 = 22 × 身長m × 身長m

新しい肥満の判定と肥満症の診断基準(日本肥満学会より)

肥満症と防風通聖散 「防風通聖散の効能を確認して下さい。」

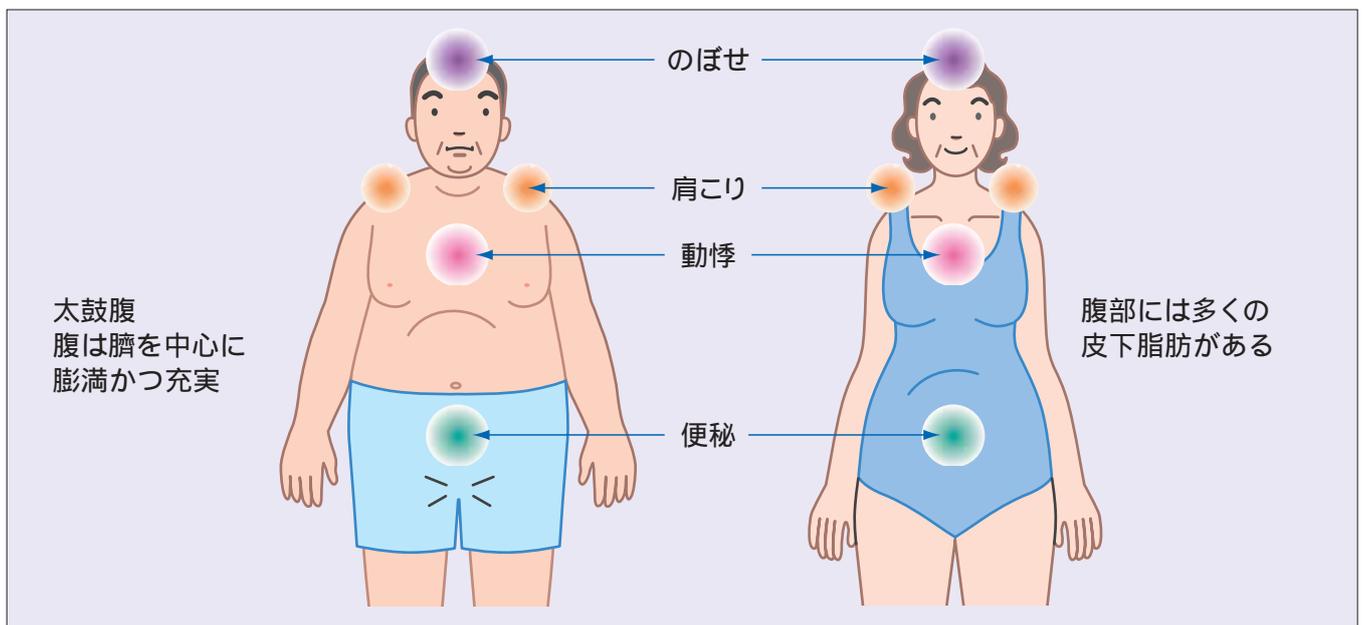
1. 防風通聖散の効能

防風通聖散は、腹部に皮下脂肪が多く、便秘がちなお客様で、高血圧の随伴症状(どうき、肩こり、のぼせ)、肥満症、むくみ、便秘の方にご使用下さい。

▶参考 防風通聖散は肥満症で実証の体質の方にしばしば用いられます。血圧が高くても、痩せ型で顔面蒼白なもの、また、防風通聖散を服用して著しく食欲が衰えたり、不快な下痢を起こす人には使用を中止してください。

(参考:『一般用漢方処方の手引き』厚生省薬務局 監修 薬業時報社)

「効能・効果」については、製品の添付文書でご確認下さい。



お客様への服薬指導について 「防風通聖散の服用で重篤な肝機能障害の症状が起こることがあります。」

「発熱(38～39)、ぶつぶつ様の発疹、食欲がなくなる、気分が悪くなる、下痢になる、しだいに強くなる全身のだるさ、皮膚や白目が黄色くなる、体がかゆい」などの症状に気づかれた場合には、服薬を中止してすぐにお医者様に受診頂ける様、ご指導下さい。

(参考:『重大な副作用回避のための服薬指導情報集』日本病院薬剤師会 編 薬業時報社)

一般用防風通聖散「使用上の注意」

してはいけないこと（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる）

1. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないこと
他の瀉下薬（下剤）
2. 授乳中の方は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること

相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談すること
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。
 - (4) 胃腸が弱く下痢しやすい人。
 - (5) 発汗傾向の著しい人。
 - (6) 高齢者。
 - (7) 今までに薬により発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
 - (8) 次の症状のある人。
むくみ、排尿困難
 - (9) 次の診断を受けた人。
高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害
2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談すること
 - (1) 服用後、次の症状があらわれた場合。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	胃部不快感、はげしい腹痛を伴う下痢、腹痛

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
※間質性肺炎	せきを伴い、息切れ、呼吸困難、発熱等があらわれる。
偽アルドステロン症	尿量が減少する、顔や手足がむくむ、まぶたが重くなる、手がこわばる、血圧が高くなる、頭痛等があらわれる。
肝機能障害	全身のだるさ、黄疸（皮ふや白目が黄色くなる）等があらわれる。

※2004年4月改訂

- (2) 1ヵ月位（便秘に服用する場合には1週間位）服用しても症状がよくなる場合。
3. 長期連用する場合には、医師又は薬剤師に相談すること
 4. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談すること
軟便、下痢

参考 ●改訂 一般用漢方製剤 使用上の注意—解説—（編集：日本漢方生薬製剤協会）じほう（2002）
●日薬連発第540号平成13年7月12日「一般用漢方製剤の添付文書等に記載する使用上の注意自主申し合わせの件」
●日薬連発第733号平成13年10月3日「一般用漢方製剤の添付文書等に記載する使用上の注意自主申し合わせ改訂の件（連絡）」

一般用防風通聖散 製造会社と製品名一覧

製造会社	商 品 名（ ）内 販売会社
アサヒフードアンドヘルスケア	シノフェクトW
ウチダ和漢薬	ウチダの攻肥聖健、ウチダの攻肥聖健錠、ウチダの防風通聖散料、ウチダの防風通聖散料エキス散
大峰堂薬品工業	エバユーススリムF（ゼファーマ）、防風通聖散エキス錠〔大峰〕、防風通聖散エキス錠〔大峰〕（伸和製薬）
カネボウ	ココアボA錠、ココアボS錠、新ココアボA錠、ココアボAP錠、ココアボA顆粒、カネボウ防風通聖散料エキス錠、防風通聖散料エキス顆粒カネボウ（カネボウ薬品）
小太郎漢方製薬	防風通聖散エキス錠「コタロー」、ポーツーンS「コタロー」（防風通聖散エキス錠）
劑盛堂薬品	防風三因錠
阪本漢法製薬	マスラックⅡ（オールジャパンドラッグ）、アンラビリⅡ
三和生薬	サンワ防風通聖散料エキス細粒、サンワ防風通聖散料エキス細粒「分包」、サンワ防風通聖散料エキス錠
ジェーピーエス製薬	JPS漢方顆粒-45号、JPS防風通聖散料エキス錠N
太虎精堂製薬	太虎堂の太蓮錠
高砂薬業	モリカッコミン（大杉製薬）
建林松鶴堂	意発（エキス顆粒）
ツムラ	ツムラ防風通聖散エキス顆粒
東洋薬行	防風通聖散料エキス細粒〔勝昌〕
本草製薬	本草防風通聖散エキス錠-H
松浦薬業	防風通聖散エキス〔細粒〕57（伸和製薬、松浦漢方）
湧永製薬	ワクナガ防風通聖散料エキス細粒

日漢協安全性委員会調査より

(2004年8月制作)



日本漢方生薬製剤協会

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町16-19 渡林日本橋ビル3階
http://www.nikkankyo.org/

お問い合わせは、下記の会員会社宛お願い致します。